

プログラム

CGA シンポジウム (Clinical Teratology) 7月25日 (金) 12:10 ~ 13:30

S1 本邦における先天異常児の発生動向と治療法の変遷

オーガナイザー：山田 朋弘 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻口腔顎顔面外科学分野)

座長：藤原 久美子 (大阪医科薬科大学口腔外科教室)

山田 朋弘 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻口腔顎顔面外科学分野)

S1-1 わが国の先天性疾患発生動向について

倉澤 健太郎 横浜市立市民病院 産婦人科

S1-2 神経外科領域における先天異常疾患の発症頻度推移と治療の変遷

赤井 卓也 金沢脳神経外科病院

S1-3 口唇口蓋裂を中心とした先天異常モニタリングと口唇口蓋裂の分類について

佐久間 千里 愛知学院大学 歯学部 口腔先天異常学会研究室

愛知学院大学歯学部附属病院口唇口蓋裂センター

S1-4 手の先天異常 –分類と治療の実際–

射場 浩介 札幌南整形外科病院 札幌手外科・骨研究所

CGA シンポジウム (Genetics)

7月25日 (金) 13:40 ~ 15:00

S2 未診断疾患の診断と先天異常の成り立ち

オーガナイザー・座長：黒澤 健司 (国立成育医療研究センター遺伝診療センター)

S2-1 モデル動物データベースを利用した新規先天異常症の推定と確立

○鈴木 寿人¹⁾、小崎 健次郎²⁾

1) 筑波大学 医学医療系 遺伝診療部

2) 慶應義塾大学 医学部 臨床遺伝学センター

S2-2 未診断疾患イニシアチブ (IRUD) とその周辺：先天異常の理解へ向けて

要 匡^{1,2)}

1) 国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部

2) 東北大学 医学系研究科 次世代小児医療学

S2-3 Kabuki 症候群における頭蓋骨縫合早期癒合症：分子遺伝学的に診断された42例の後方視的解析より

西 恵理子 大阪母子医療センター 遺伝診療科

ES 生殖発生発達教育セミナー

オーガナイザー：河村 佳徳（バイエル薬品株式会社研究開発本部クリニカルサイエンス前臨床開発）

則武 健一（株式会社サンプラネット筑波研開発支援事業部安全性研究ユニット）

片桐 龍一（中外ライフサイエンスパーク横浜）

座長：石黒 司（株式会社三和化学研究所医薬研究所安全性評価グループ）

河村 佳徳（バイエル薬品株式会社研究開発本部クリニカルサイエンス前臨床開発）

片桐 龍一（中外ライフサイエンスパーク横浜）

ES-1 キस्पепチンニューロンを基軸とした生殖機能制御：中枢性ゴナドトロピン調節の新たな理解

○井上 直子、上野山 賀久、東村 博子

名古屋大学 大学院生命農学研究科

ES-2 様々な化合物の内分泌かく乱作用

青山 博昭 残留農薬研究所

ES-3 ヒトの性ホルモンと先天異常の新知見

深見 真紀 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部

CGA シンポジウム (Regulatory Science and Epidemiology) 7月25日(金) 15:10～16:30

S3 Epidemiology と Regulatory Science をつなぐ架け橋

オーガナイザー：小林 健一（独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）

座長：小林 健一（独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）

藤岡 泉（国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター）

S3-1 Epidemiology と Regulatory Science をつなぐ

小原 拓 東北大学東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学分野

東北大学大学院医学系研究科分子疫学分野

東北大学大学院医学系研究科医療薬学分野

東北大学病院薬剤部

S3-2 NAM を用いた毒性評価法の開発と今後の展望

○安彦 行人、諫田 泰成

国立医薬品食品衛生研究所 薬理部

S3-3 疫学と毒性学の類似点は診断すること

高橋 祐次 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部 動物

管理室

S3-4 医療ビッグデータを用いた周産期薬剤疫学研究の実施

○酒井 隆全¹⁾、小原 拓^{2,3)}

- 1) 名城大学 薬学部 医薬品情報学研究室
- 2) 東北大学病院 薬剤部
- 3) 東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門

S3-5 妊娠中の薬剤使用に関するエビデンス創出：相談症例データベースから得られた知見

後藤 美賀子 国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター

DNT 委員会企画シンポジウム

7月25日(金) 16:40～18:00

S4 周産期甲状腺機能低下と次世代の神経発達：非臨床試験の役割

オーガナイザー：桑形 麻樹子（帝京平成大学健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科）

座長：桑形 麻樹子（帝京平成大学健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科）

松本 清（株式会社新日本科学）

S4-1 わが国における化学物質の甲状腺影響評価に関する調査報告

○桑形 麻樹子^{1,2)}、堀本 政夫³⁾

- 1) 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科
- 2) 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部
- 3) DevTox Research

S4-2 胎児期における甲状腺機能低下評価：妊娠期コホートを用いた Comparative Thyroid Assay (CTA)

大田 泰史 メディフォード株式会社

S4-3 マウス甲状腺機能低下モデルにおける甲状腺関連指標の変動と次世代影響との関連

中西 剛 岐阜薬科大学

組織委員会企画シンポジウム

7月25日(金) 18:10～19:30

S5 先天異常学が結ぶ産学官の新たな絆

オーガナイザー・座長：駒田 致和（近畿大学理工学部生命科学科発生生物学研究室）

田崎 純一（花王株式会社安全性科学研究所）

S5-1 マウス母体発生の試験管内再構築

諸石 寿朗 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所 細胞動態学分野

S5-2 産官学連携によるゼブラフィッシュ胚の応用展開 ～頭蓋顎顔面奇形モデルを例に～

劉 舒捷 花王株式会社 安全性科学研究所

S5-3 医薬品開発ツールとしての NAMs に係る動向と日本における今後の展望

星野 裕紀子 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

妊娠と薬剤シンポジウム

7月26日(土) 9:00～10:30

S6 躁状態治療薬

オーガナイザー：村島 温子 (妊娠と薬情報研究会)

林 昌洋 (虎の門病院薬剤部)

下村 和裕 (Meiji Seika ファルマ株式会社 研究部動態安全性評価室)

座長：後藤 美賀子 (国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター)

山根 律子 (虎の門病院薬剤部)

S6-1 双極性障害の概要と薬物治療

谷井 久志 三重大学 保健管理センター

S6-2 躁状態治療薬の生殖発生毒性試験

和泉 祐子 武田薬品工業株式会社 リサーチ 薬剤安全性研究所

S6-3 躁状態治療薬の妊娠中の使用に関する疫学調査

岩佐 千尋 千葉県済生会習志野病院 薬剤部

医薬品の安全性シンポジウム

7月26日(土) 10:30～12:00

S7 妊婦に対するワクチン

オーガナイザー：村島 温子 (妊娠と薬情報研究会)

林 昌洋 (虎の門病院薬剤部)

下村 和裕 (Meiji Seika ファルマ株式会社 研究部動態安全性評価室)

座長：田中 敏博 (静岡厚生病院)

林 薫 (サノフィ・アベンティス株式会社前臨床開発本部薬理・安全性部)

S7-1 妊婦に対するワクチン：オギャーと生まれた瞬間からの感染対策

田中 敏博 静岡厚生病院

S7-2 ワクチンの妊婦安全性に関する疫学調査

山崎 香織 千葉大学医学部附属病院 薬剤部

S7-3 ワクチンの非臨床安全性評価

○若林 翼、下村 和裕

Meiji Seika ファルマ株式会社

S7-4 妊婦におけるワクチン開発とその将来展望

元木 葉子 医薬品医療機器総合機構 健康被害救済部

ランチョンセミナー（花王株式会社）

7月26日（土）12:20～13:10

座長：黒坂 寛（大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室）

LS 術後ケアにおけるメディカルソワンエステティック：役割とその有効性

○安宅 ルミ子¹⁾、今原 まゆみ¹⁾、杉本 佳香²⁾

1) 花王株式会社

2) 北里大学医学部 形成外科・美容外科学

奨励賞講演

7月26日（土）14:20～14:30

AL 妊孕能・胚発生能を規定するプロタミン特異的染色技術の開発と生殖毒性評価法への応用

横田 理 国立医薬品食品衛生研究所 毒性部

将来計画検討委員会企画シンポジウム

7月26日（土）14:50～16:10

オーガナイザー：才津 浩智（浜松医科大学医化学講座）

座長：才津 浩智（浜松医科大学医化学講座）

坂田 ひろみ（金沢医科大学解剖学1）

S8-1 単一遺伝子疾患における RNA スプライシング異常とバリエント評価

栗屋 智就 京都大学 大学院医学研究科 附属総合解剖センター

S8-2 頭蓋冠を形成する細胞の多様性と頭蓋縫合早期癒合症発症との関連

○吉本 由紀¹⁾、王 漢洋¹⁾、高 雪瑩¹⁾、金 成学¹⁾、原田 敦子²⁾、塗 隆志³⁾、
上田 晃一³⁾、小林 真司⁴⁾、竹内 純¹⁾、井関 祥子¹⁾

1) 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学分野

2) 社会医療法人愛仁会高槻病院 小児脳神経外科

3) 大阪医科薬科大学 形成外科

4) 神奈川県立こども医療センター 形成外科

S8-3 妊娠女性における folic acid 使用と母体血および臍帯血中ワンカーボン代謝関連代謝物質濃度との関連

○久保 佳範^{1,3)}、福岡 秀興²⁾、庄司 久美子³⁾、森 千里⁴⁾、櫻井 健一⁵⁾、
西川 正純⁶⁾、押田 恭一⁷⁾、山城 雄一郎⁸⁾、川端 輝江³⁾

1) 滋賀医科大学 医学部医学科 解剖学講座生体機能形態学部門

2) 福島県立医科大学 医学部

3) 女子栄養大学 栄養学部

4) 千葉大学 大学院医学研究院

5) 千葉大学 予防医学センター

6) 宮城大学 食産業学群

7) ビューティ&ウェルネス専門職大学 ビューティ&ウェルネス学部

8) 順天堂大学大学院

先天異常学会・ダウン症基礎研究会合同シンポジウム 7月26日(土) 16:30～17:50

JS ダウン症の基礎的・臨床的戦略

オーガナイザー・座長：橋詰 令太郎（三重大学大学院医学系研究科修復再生生理学）
西村 有平（三重大学大学院医学系研究科統合薬理学）

JS-1 生殖細胞における染色体異数体の起源と帰結

倉橋 浩樹 藤田医科大学 医科学研究センター 分子遺伝学

JS-2 ダウン症候群の成人期医療：主な合併症と未解明な課題

水野 誠司 愛知県医療療育総合センター中央病院

JS-3 ダウン症を持つ人の実態から見える課題—小児期から老年期までの臨床現場から—

小野 正恵^{1,2)}

- 1) よつばみらいクリニック
- 2) 東京通信病院

JS-4 ダウン症候群の病態解明と治療法開発を目指して

北畠 康司 大阪大学大学院医学系研究科小児科学

CGA シンポジウム (Experimental Teratology) 7月27日(日) 9:00～10:20

S9 オルガノイド研究が切り拓く先天性疾患の病態解明及び治療戦略

オーガナイザー：黒坂 寛（大阪大学大学院歯学研究所顎顔面口腔矯正学教室）
座長：黒坂 寛（大阪大学大学院歯学研究所顎顔面口腔矯正学教室）
鈴木 誠（広島大学両生類研究センター）

S9-1 弾塑性転移：形態形成の一方向性を決める力学

奥田 寛 金沢大学 ナノ生命科学研究所

S9-2 iPS細胞由来唾液腺オルガノイドを基軸としたヒト唾液腺発生解析

田中 準一 昭和医科大学 歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門

S9-3 ヒト多能性幹細胞を用いた骨発生モデリングとその応用

大庭 伸介 大阪大学 大学院歯学研究科 組織・発生生物学講座

CGA シンポジウム (Normal Human Development) 7月27日(日) 10:30～11:50

S10 Normal Human Development & the Kyoto Collection

オーガナイザー・座長：高桑 徹也（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系）
山田 重人（京都大学大学院医学研究科附属先天異常標本解析センター）

S10-1 西村秀雄と「京都コレクション」

塩田 浩平 京都大学

S10-2 先天異常標本解析センターの現在

牧野 智久 京都大学大学院 医学研究科 附属先天異常標本解析センター

S10-3 羊膜類の観点から見たヒトの胚体外組織発生

Sheng Guojun 熊本大学国際先端医学研究機構

S10-4 形態的アプローチによる胎児期顔面発達の探究

勝部 元紀 京都大学大学院 医学研究科 形成外科学

S10-5 ヒト骨盤の男女差は、いつからみられるか？

○金橋 徹、高桑 徹也

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

プレナリーセッション

7月27日(日) 13:00～13:50

PL 先天異常学研究的未来戦略

座長：井関 祥子（東京科学大学大学院医歯学総合研究科分子発生・口腔組織学分野）

南 敬（熊本大学生命資源研究・支援センター 分子血管制御分野）

PL-1 先天異常学研究的未来像

小崎 健次郎 慶應義塾大学 医学部 臨床遺伝学センター

PL-2 先天異常学研究的のストラテジー；症候から病態メカニズムへ

北畠 康司 大阪大学大学院医学系研究科小児科学

学術集会企画シンポジウム

7月27日(日) 14:00～15:20

S11 先天性心疾患の移行期医療

座長：山中 美智子（聖路加国際病院女性総合診療部／遺伝診療センター）

澤田 博文（三重大学医学部附属病院 小児・AYA がんトータルケアセンター）

S11-1 成人期を見据えた先天性心疾患児への関わりのなかで ～移行期医療と先天異常学の接点～

澤田 博文 三重大学医学部附属病院 小児・AYA がんトータルケアセンター

S11-2 先天性心疾患患者における移行期医療の実態と課題 ― 循環器内科の立場からの検討 ―

○荻原 義人、水谷 花菜、佐藤 徹、土肥 薫

S11-3 臨床遺伝からみた遺伝性心疾患 - ご本人と at-risk 者を中心として -

○橋詰 令太郎^{1,2)}、今井 裕^{2,3)}、藤原 拓海²⁾、北嶋 貴仁²⁾、花木 良²⁾、
望木 郁代²⁾、脇田 幸子¹⁾、奥川 喜永²⁾

1) 三重大学 医学系研究科 修復再生病理学

2) 三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部

3) 三重大学医学部附属病院 病理部

貼付期間：7月25日（金）11:00～7月27日（日）12:00
 コアタイム：7月26日（土）18:00～18:40（奇数番号演題）
 18:40～19:20（偶数番号演題）

生殖発生毒性 座長 田崎 純一（花王株式会社）

TP-01 SNBLにおける施設背景値を活用した胚・胎児発生試験における評価パラメータの動物種差に関する解析

○大澤 夏香、宮崎 裕誓、伊地知 美咲、齋賀 雅記、戸高 晃彦、
 井上 歩美、松本 清、有馬 昭宏

株式会社新日本科学

TP-02 非臨床発生毒性試験の代替モデルとしての受精卵モデル

金 正煥 忠南大学校獣医学部実験動物医学科，大田，34134

***TP-03** 植物エストロゲン低減飼料が誘発したと考えられるラット児動物の眼球出血および眼球腫大

○篠田 隼、渡部 隆太、山口 悟、志賀 敦史、西岡 康、浦川 千鶴、
 遠藤 直子、高橋 研、北條 仁、青山 博昭、佐藤 旭

一般財団法人残留農薬研究所 毒性部

TP-04 ジメチルスルホキシドのラット胚・胎児発生への影響の検討

○池内 悠、谷岡 広大、大内 啓史、内藤 勝、庄司 昌伸、高橋 統一、
 正田 俊之

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所 安全性研究所

***TP-05** シグナルかく乱に着目した in vitro 発生毒性試験とそのリスク評価への展開

○大久保 佑亮^{1,2)}、松浦 利絵子¹⁾、村山 航己^{1,3)}、佐藤 花音^{1,4)}、
 石川 亜佐美¹⁾、中元 颯馬¹⁾、平林 容子⁵⁾、中島 芳浩⁶⁾、福田 淳二^{2,3)}

1) 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部

2) 横浜国立大学 先端科学高等研究院

3) 横浜国立大学大学院 工学研究院

4) 横浜国立大学 理工学部

5) 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター

6) 産業技術総合研究所 健康医工学研究部門

TP-06 Reduction of NHP Footprints in the Reproductive Toxicity Assessment of vaccines: a case study

○SRINIVASAN Rajamuthu¹⁾、MANTEL Nathalie²⁾、林 薫³⁾

1) Sanofi Pasteur SA Global Immunology Non Clinical Safety & Predictive Science

2) Virology EU Platform Global Antigen Design Sanofi Pasteur SA

3) サノフィ株式会社 ワクチン開発部 非臨床安全性・プレディクティブサイエンス

***TP-07** New Approach Methodologies (NAMs) による科学的根拠の重み付け (WoE) を用いた医薬品の発生毒性評価の検証

磯部 雄司 ファイザー R&D 合同会社 非臨床開発研究部

TP-08 コモンマーモセット (Callithrix jacchus) における精液パラメータおよび精巢バイオメトリーの評価

○パク チョルジン¹⁾、キム チャンスル²⁾、キム ハヨン²⁾、イ ウンヒ^{1,2)}、キム ジョンファン¹⁾、キム ドンヒ¹⁾、チョン ウォンジュン¹⁾、イ ソンヨン³⁾、パク ジョンドン³⁾、チョン ジソン³⁾、イ ジンス¹⁾、イ ギョンソン²⁾

1) 忠南大学校 獣医学部

2) オソン先端医療産業振興財団 非臨床試験センター

3) 韓国毒性研究所 発生・生殖毒性研究グループ

***TP-09** ヒト iPS 細胞を用いたシグナルかく乱指標による精巢毒性物質の評価

○村山 航己^{1,3)}、佐藤 花音^{2,3)}、松浦 利絵子³⁾、石川 亜佐美³⁾、中元 颯馬³⁾、平林 容子⁴⁾、中島 芳浩⁵⁾、大久保 佑亮³⁾、福田 淳二^{1,6)}

1) 横浜国立大学大学院 理工学府 工学研究室

2) 横浜国立大学理工学部

3) 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部

4) 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター

5) 産業技術総合研究所健康医工学研究部門

6) 横浜国立大学先端科学高等研究院

TP-10 Tle6 の欠失は雄マウスにおける正常な精子生産および精子の運動性を妨げる

○風間 晃輔¹⁾、宮越 友紀²⁾、茂田 大地¹⁾、坂田 ひろみ¹⁾、八田 稔久¹⁾、西園 啓文²⁾

1) 金沢医科大学 医学部 解剖学 1

2) 金沢医科大学 総合医学研究所共同利用センター

DNT・DOHaD 座長 駒田 致和 (近畿大学)

***TP-11** ペルフルオロノナン酸の周産期曝露における次世代影響評価

○金子 悠花、石田 慶士、目加田 京子、松丸 大輔、中西 剛

岐阜薬科大学 衛生学研究室

***TP-12** マウス周産期甲状腺機能低下モデルによる児の脳発達への影響評価

○奥田 悠斗¹⁾、石田 慶士¹⁾、糟谷 佐保里¹⁾、目加田 京子¹⁾、松丸 大輔¹⁾、永瀬 久光²⁾、早田 敦子³⁾、田熊 一徹³⁾、中西 剛¹⁾

1) 岐阜薬科大学 衛生学研究室

2) 岐阜医療科学大学薬学部

3) 大阪大学大学院歯学研究科

***TP-13** ヒト幹細胞モデルを用いたバルプロ酸誘発性脳発達障害の標的分子の推定

○橋爪 美萌、本元 恒越、曾根 秀子

横浜薬科大学 薬学部 薬学科

TP-14 フェレット小脳皮質のニューロン分化に及ぼすリポポリサッカリドの影響

○神谷 汐里¹⁾、澤田 和彦²⁾、宇田川 潤³⁾

- 1) 晃陽看護栄養専門学校 管理栄養士学科
- 2) つくば国際大学 医療保健学部 保健栄養学科
- 3) 滋賀医科大学解剖学講座生体機能形態学

***TP-15神経分化レポーターマウスを用いた鉛誘導性発達神経毒性の有害性発現経路に関する検討**

○石田 慶士、内藤 紀咲、目加田 京子、松丸 大輔、中西 剛

岐阜薬科大学 衛生学研究室

TP-16 着床前エタノール曝露は遺伝子発現および脳の形態形成の異常により脳機能の発達に影響を及ぼす

○駒田 致和、杉山 礼、谷崎 美月

近畿大学 理工学部 生命科学科

***TP-17レシキモド誘発母体免疫亢進に暴露した児の出生後二次暴露に対する応答の解析**

○加藤 朝貴、風間 晃輔、久保田 佳子、八田 順子、坂田 ひろみ、
茂田 大地、蓮尾 瑠菜、上西 夏暉、舟尾 翔、八田 稔久

金沢医科大学 医学部 解剖学 1

***TP-18父親の幼少期ストレス経験は世代を超えた発達リスクとなり得るのか**

○太田 健一¹⁾、石川 一郎²⁾、今井 元春²⁾、鹿島 誠³⁾、宇部 颯悟³⁾、
糸井 大輝¹⁾、鈴木 辰吾¹⁾、大給 日香里¹⁾、三木 崇範¹⁾

- 1) 香川大学 医学部 形態・機能医学講座 神経機能形態学
- 2) 香川大学 医学部 精神神経医学講座
- 3) 東邦大学 理学部 生物分子科学科

TP-19 早産低出生体重児モデルマウスの成熟後の血圧ならびにインスリン抵抗性について

○近藤 友宏、内山 美緒、中西 弘史、岡田 利也

大阪公立大学 獣医学研究科

***TP-20リゾリン脂質投与による *Slc22a23* ノックアウトラットの行動変化**

○内村 康寛¹⁾、篠原 正和²⁾、久保 佳範¹⁾、菊池 修平¹⁾、長池 史織¹⁾、
木村 智子¹⁾、服部 晃佑³⁾、真下 知士³⁾、宇田川 潤¹⁾

- 1) 滋賀医科大学 解剖学講座 生体機能形態学部門
- 2) 神戸大学 大学院医学系研究科 未来医学講座 分子疫学分野、内科系講座 立証検査医学分野、質量分析総合センター
- 3) 東京大学 医科学研究所 実験動物研究施設 先進動物ゲノム研究分野

***TP-21 胎生ごく初期の低栄養閉経モデルラットでは代謝機能障害関連脂肪性肝疾患が引き起こされる**

○木村 智子^{1,2)}、日野 広大²⁾、黒田 実²⁾、宇田川 潤²⁾

- 1) 京都橘大学 健康科学部 理学療法学科
- 2) 滋賀医科大学 解剖学講座 生体機能形態学部門

TP-22 母体 5/6 腎臓摘出時の新生児に関する研究：葉酸摂取の影響

○岡田 利也、清水 陸平、中村 純、中島 崇行、近藤 友宏

大阪公立大学 大学院 獣医学研究科 統合生体学領域

疾患モデル 座長 武智 正樹 (東京科学大学)

*TP-23 *Pth1r*^{+/-} および *Gnas*^{+/-} マウスモデルにおける PTH シグナル伝達異常の歯の矯正移動に対する影響

○聶 修平、黒坂 寛、山村 梨子、伊藤 慎将、森田 知里、犬伏 俊博、山城 隆

大阪大学 大学院歯学研究科 顎顔面口腔矯正学教室

*TP-24 副甲状腺ホルモン投与がマウス頭蓋骨に及ぼす影響

○山村 梨子、黒坂 寛、党 宇杰、聶 修平、犬伏 俊博、山城 隆

大阪大学大学院 歯学研究科 顎顔面口腔矯正学教室

TP-25 転写調節因子 *Gsc* と *Foxc1/Foxc2* は下顎と舌の正しい連結に必須である

○武智 正樹¹⁾、王 語嫣²⁾、吉本 由紀²⁾、足立 礼孝²⁾、竹内 純²⁾、宿南 知佐³⁾、井関 祥子²⁾

1) 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔顎顔面解剖学分野

2) 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学

3) 広島大学 大学院医系科学研究科 生体分子機能学

TP-26 遺伝-環境相互作用による口唇裂および指趾形成異常発症の高感受性時期の検討

中富 満城 産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学

*TP-27 先天性性差疾患発症におけるエピゲノム制御因子の研究

○門脇 伊吹¹⁾、浅沼 禎²⁾、井関 祥子³⁾、小柴 和子^{1,4)}、竹内 純³⁾

1) 東洋大学大学院 生命科学研究科

2) 東京科学大学医学部

3) 東京科学大学大学院 医歯学総合研究科

4) 東洋大学 生命科学部

TP-28 心臓発生における非コード RNA, *Gm5563* の機能と先天性心疾患

○小原 さらら¹⁾、片野 亘²⁾、井関 祥子³⁾、小柴 和子¹⁾、竹内 純³⁾

1) 東洋大学大学院 生命科学研究科

2) シンシナティ小児病院

3) 東京科学大学大学院 医歯学総合研究科

TP-29 *Fgf10* ヘテロ接合性機能喪失マウスの涙腺の解析 2

○池田 志織^{1,2)}、佐藤 恵太¹⁾、藤田 洋史¹⁾、皆木 瞳¹⁾、大内 淑代¹⁾

- 1) 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 細胞組織学分野
- 2) 岡山大学 総合技術部 医学系技術課

TP-30 患者由来の COL4A5 変異を導入した Alport 症候群モデルマウスの病態解析

○天野 孝紀¹⁾、吉田 圭介^{1,2)}、野津 寛大³⁾

- 1) 理化学研究所バイオリソース研究センター 次世代ヒト疾患モデル研究チーム
- 2) 日本医科大学 先端医学研究所 生体機能制御学部門
- 3) 神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座 小児科学分野

TP-31 UPF1 遺伝子 de novo variant による知的障害の発症と機能的評価

○中藤 大輔¹⁾、やすえ ゆり²⁾、松原 光平²⁾、鈴木 寿人¹⁾、小崎 里華³⁾、
武内 俊樹⁴⁾、山田 茉未子¹⁾、宮 冬樹¹⁾、高野 敏行²⁾、小崎 健次郎¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター
- 2) 京都工芸繊維大学 ショウジョウバエ遺伝資源センター
- 3) 国立成育医療研究センター 遺伝診療科
- 4) 岡山大学医学部小児神経科

*TP-32ゼブラフィッシュを用いた Snijders Blok-Campeau 症候群モデルの病態解析

○八十島 左京¹⁾、榎本 友美²⁾、白水 崇¹⁾、伊藤 弘晃¹⁾、黒澤 健司²⁾、
西村 有平¹⁾

- 1) 三重大学 大学院 医学系研究科 統合薬理学
- 2) 神奈川県立子ども医療センター遺伝科

器官形成・方法論 座長 吉木 淳 (理化学研究所)

*TP-33ヒト胚子期における腹壁筋形態形成過程の検討

○竹澤 舞香¹⁾、牧野 智久²⁾、熊切 将宜^{2,3)}、山田 重人^{1,2)}

- 1) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
- 2) 京都大学大学院 医学研究科 附属先天異常標本解析センター
- 3) 京都大学大学院 医学研究科 形成外科学

*TP-34脊髄領域の神経堤細胞の遊走と神経管閉鎖の関係

○江崎 友香¹⁾、牧野 智久¹⁾、船富 卓哉³⁾、山田 重人^{1,2)}

- 1) 京都大学大学院 医学研究科 附属先天異常標本解析センター
- 2) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
- 3) 奈良先端科学技術大学院大学 メディルクス研究センター

*TP-35拡散テンソル画像を用いた両大血管右室起始症のヒト心臓標本における心筋走行解析

○藤井 瀬菜¹⁾、今井 宏彦²⁾、稲井 慶³⁾、八代 健太⁴⁾、小田 晋一郎⁵⁾、
高桑 徹也¹⁾

- 1) 京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
- 2) 岐阜大学 医学部附属 量子医学イノベーションリサーチセンター
- 3) 東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科
- 4) 京都府立医科大学 大学院医学研究科 生体機能形態科学
- 5) 京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学

TP-36 ヒトの脊索はいつ退縮し始めるのか？

○山田 重人^{1,2)}、牧野 智久¹⁾

- 1) 京都大学大学院 医学研究科 附属先天異常標本解析センター
- 2) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 先端理学療法学講座

*TP-37 頭蓋冠を構成する細胞の多様性の解析

○高 雪瑩、吉本 由紀、金 成学、竹内 純、井関 祥子

東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学分野

TP-38 鶏胚脛足根骨のラチリズム変形は骨成長と筋活動の協調性破綻によって生じる

○山崎 洋介^{1,2)}、湯口 真紀^{1,2)}、本淨 敏¹⁾、今岡 紗耶^{1,2)}、磯川 桂太郎¹⁾

- 1) 日本大学 歯学部 解剖学第2講座
- 2) 日本大学歯学部総合歯学研究所 機能形態学部門

TP-39 マウス新生仔の小脳皮質におけるネスチン発現細胞の免疫組織化学による細胞種の特定

○澤田 和彦^{1,2)}、門田 雅世²⁾、神谷 汐里³⁾、吉木 淳²⁾

- 1) つくば国際大学 医療保健学部 保健栄養学科
- 2) 理化学研究所バイオリソース研究センター 実験動物開発室
- 3) 晃陽看護栄養専門学校 栄養学科

TP-40 造影 CT を用いた先天性異常形態解析手法の開発

○澁谷 仁寿、田村 勝

理化学研究所バイオリソース研究センターマウス表現型研究開発室

TP-41 哺乳類表現型オントロジー (MP) の日本語訳

○高月 照江¹⁾、M Bello Susan²⁾、櫛田 達矢³⁾、土肥 栄祐⁴⁾、吉木 淳³⁾、藤原 豊史¹⁾、五斗 進¹⁾、梶屋 啓志³⁾

- 1) 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンター
- 2) The Jackson Laboratory, Bar Harbor, ME, USA
- 3) 理研バイオリソース研究センター
- 4) 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所

*TP-42 ウサギ胎児骨格検査における迅速組織透明化法 (RAP-B 法) の有用性検証

○藤田 優香¹⁾、小山 直美¹⁾、小西 美智¹⁾、佐伯 雄輔¹⁾、八田 稔久²⁾

- 1) 科研製薬株式会社 薬物動態・安全性部
- 2) 金沢医科大学 解剖学 I

TP-43 組織透明化溶媒中における核染色シグナルを保持するためのプロトコル開発

○茂田 大地¹⁾、坂田 ひろみ¹⁾、風間 晃輔¹⁾、酒井 大輔²⁾、東海林 博樹²⁾、八田 稔久¹⁾

- 1) 金沢医科大学 医学部 解剖学 I
- 2) 金沢医科大学 一般教育機構 生物学

TP-44 組織透明化技術 RAP の抗体浸透性と光透過性に関する性能評価

○坂田 ひろみ¹⁾、茂田 大地¹⁾、風間 晃輔¹⁾、城 知樹²⁾、古野 拓²⁾、
酒井 大輔³⁾、東海林 博樹³⁾、八田 稔久¹⁾

1) 金沢医科大学 解剖学 I

2) 金沢医科大学 スチューデントリサーチャープログラム

3) 金沢医科大学 一般教育機構生物学

症例・疫学 座長 小原 拓 (東北大学)

*TP-45 乳児期からの低身長、構音障害と骨年齢遅延があり、Floating-Habor 症候群と診断した 8 歳女児

○高松 朋子^{1,2,3)}、沼部 博直¹⁾、中坪 亜里紗^{1,2)}、三宅 紀子³⁾、奥野 博庸²⁾、
山中 岳²⁾

1) 東京山手メディカルセンター 小児科

2) 東京医科大学小児科・思春期科学分野

3) 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 疾患ゲノム研究部

TP-46 DACH1 遺伝子異常による先天性難聴、腎症を伴う神経発達障害の 1 例

○岡本 伸彦¹⁾、西 恵理子¹⁾、柳 久美子²⁾、要 匡²⁾

1) 大阪母子医療センター遺伝診療科

2) 国立成育医療研究センターゲノム医療研究部

*TP-47 先天性疾患患者の Optical Genome Mapping 解析データの検討

○榎本 友美¹⁾、柳 久美子¹⁾、岡田 優子²⁾、熊谷 秀規²⁾、青木 大芽¹⁾、
山毛利 雅彦¹⁾、要 匡¹⁾

1) 国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部

2) 自治医科大学 小児科学

TP-48 希少難治性消化器疾患に対する網羅的迅速ゲノム解析体制の構築と実践

○要 匡^{1,2)}、五十嵐 ありさ¹⁾、山岸 徳子³⁾、高田 ちひろ⁴⁾、江口 麻優子⁴⁾、
梶原 一紘⁵⁾、梅原 永能⁵⁾、石丸 哲也⁵⁾、米田 光宏³⁾、三浦 崇徳⁶⁾、
水本 洋⁶⁾、義岡 孝子⁷⁾、藤野 明浩⁸⁾、川久保 尚徳⁹⁾、永田 公二⁹⁾、
曹 英樹¹⁰⁾、柳 久美子¹⁾、菊池 敦生¹¹⁾、下島 直樹³⁾、田口 智章¹²⁾

1) 国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部

2) 東北大学 医学系研究科 次世代小児医療学

3) 国立成育医療センター 小児外科

4) 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 新生児科

5) 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 産科

6) 医学研究所北野病院 小児科

7) 国立成育医療研究センター 病理診断部

8) 慶應義塾大学 医学部 小児外科

9) 九州大学大学院 医学研究院 小児外科

10) 川崎医科大学 医学部 小児外科

11) 東北大学 医学部 小児病態学

12) 福岡医療短期大学

***TP-49**先天性疾患を持つ患者様に適切な医療を届けるための努力 一様々な立場の医療職が協力し合い達成する一

○前澤 真理子^{1,2,3)}、堂本 洋一^{1,3)}、山本 哲朗¹⁾、西村 甲⁴⁾、羽根 靖之⁴⁾、末岡 浩²⁾、末岡 瑠美子²⁾

- 1) 伊勢ひかり病院
- 2) クリニック 飯塚
- 3) 慶應義塾大学 小児科学教室
- 4) 羽根小児科

***TP-50**口唇・口蓋裂患者に関する疫学的研究 第74報：東海地区における2023年の本症出生調査報告

○夏目 長奈^{1,2)}、井村 英人^{1,2,4)}、佐久間 千里^{1,2)}、新美 照幸^{1,2,4)}、吉田 磨弥^{1,2)}、早川 統子^{1,2)}、鈴木 聡^{1,2)}、藤原 久美子^{1,2)}、吉田 和加³⁾、北川 健^{1,2)}、伊東 雅哲^{1,2)}、秋山 泰範^{1,2)}、秋山 友樹^{1,2)}、三輪 亮輔^{1,2)}、古川 博雄^{1,4)}、夏目 長門^{1,2,4)}

- 1) 愛知学院大学 歯学部 口腔先天異常学研究室
- 2) 愛知学院大学 歯学部附属病院 口唇口蓋裂センター
- 3) 愛知学院大学 歯学部 口腔病理学・歯科法医学講座
- 4) 愛知学院大学 歯学部 口腔先天異常学・遺伝学講座

***TP-51**東京科学大学病院矯正歯科外来（顎顔面矯正学分野）における先天異常疾患患者の実態調査

○有方 伸太郎、辻 美千子、高際 友里、浮田 奈穂、小林 起穂、森山 啓司

東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 顎顔面矯正学分野

***TP-52**医療用医薬品電子添文「妊婦」における記載内容の検討

○静谷 真帆、若林 翼、久米 駿介、下村 和裕

Meiji Seika ファルマ株式会社

***TP-53**オレキシン受容体拮抗薬服薬妊婦の妊娠転帰に関する症例集積研究

○菱沼 加代子、山根 律子、田中 真砂、丹羽 郁子、林 昌洋、伊藤 忠明

虎の門病院 薬剤部

TP-54 先天異常と薬剤曝露の関連調査—クリアリングハウス国際モニタリングセンターのデータから

○谷中 美和¹⁾、田野島 美城^{2,3)}、齊藤 真^{3,4,5,6)}、浜之上 はるか^{3,5,6)}、青木 茂^{2,3)}、小杉 三弥子¹⁾、佐橋 幸子¹⁾、石渡 勇⁶⁾、倉澤 健太郎^{3,5,6,7)}、宮城 悦子^{3,5)}

- 1) 横浜市立大学 附属 市民総合医療センター 薬剤部
- 2) 横浜市立大学附属 市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター
- 3) 横浜市立大学 産婦人科
- 4) 横浜市立大学附属 市民総合医療センター 婦人科
- 5) クリアリングハウス国際モニタリングセンター 日本支部
- 6) 日本産婦人科医会
- 7) 横浜市立市民病院 産婦人科

ダウン症基礎研究会プログラム

7月26日

場所	セッション名	演題番号	講演者	講演タイトル	所属
4階 大会議室	13:45 ~ 14:45 口頭セッ ション1	DO-1	花木 良	一過性骨髄増殖症から急性巨核球性白血病移行における GATA1 変異メジャークローン解析	三重大学医学部附属病院 小児科・ゲノム診療科
		DO-2	宮川世志幸	次世代型遺伝子治療用ヘルペスウイルスベクターの開発	日本医科大学 生化学・分子生物学 (分子遺伝学)
		DO-3	浅井 将	ダウン症者における A β 分解酵素の活性低下の解明: チロシンキナーゼ阻害剤によるネプリライシンの活性増強機構からの応用	横浜薬科大学大学院 薬学研究科・横浜薬科大学 薬学部 漢方薬学科・横浜薬科大学 薬学部 薬科学科
4階 大会議室	15:00 ~ 16:00 口頭セッ ション2	DO-4	石原 慶一	ダウン症疾患モデル多能性幹細胞の原始マクロファージへの分化阻害	京都薬科大学 病態生化学分野
		DO-5	内藤 泰樹	ダウン症モデルマウスの脳形態形成異常に関わる分子メカニズムの解析	東京大学大学院 理学系研究科 附属遺伝子実験施設、東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻
		DO-6	小松 知子	Down 症候群患者における唾液抗酸化能と栄養素摂取量との関連性の検討	神奈川歯科大学全身管理歯科学講座障害者歯科学分野
2階 大ホール	16:30 ~ 17:50 合同シン ポジウム	ダウン症の基礎的・臨床的戦略	倉橋 浩樹	生殖細胞における染色体異数体の起源と帰結	藤田医科大学
			水野 誠司	ダウン症候群の成人期医療: 主な合併症と未解明な課題	愛知県医療療育総合センター
			小野 正恵	ダウン症を持つ人の実態から見える課題: 小児期から老年期までの臨床現場から	よつばみらいクリニック
			北畠 康司	ダウン症候群の病態解明と治療法開発を目指して	大阪大学
2階 展示室	18:00 ~ 19:20 ポスター セッション	DP-1	笠井 高士	成人期ダウン症候群における ApoE ϵ 4 の血漿 AD バイオマーカーへの影響	京都府立医科大学 脳神経内科
		DP-2	東 浩史	scRepli-seq: 単一細胞ゲノムコピー数解析のための強力な手法	三重大学大学院生物資源学研究科 分子細胞生物学教育研究分野
		DP-3	藤原めぐみ	ダウン症における骨格筋および脳内 ATP 量の変動と組織特性の解析	日本医科大学 医学部
		DP-4	田辺 秀之	トリソミーカニクイザルにおける染色体核型およびトリソミー染色体の細胞核内配置解析	総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター
		DP-5	田井 榛乃	栄養膜巨細胞ゲノムのコピー数制御に関する研究	三重大学大学院 生物資源学研究科 分子細胞生物学教育研究分野
		DP-6	高井 菖汰	DNA 損傷誘導性の細胞周期停止から逸脱した細胞における染色体異常パターンの解明	三重大学大学院 生物資源学研究科 分子細胞生物学教育研究分野
		DP-7	南 征樹	Therapeutic approaches for neuronal dysfunction in Down syndrome using CRISPR-based epigenome editing technologies	大阪大学大学院医学系研究科小児科学講座

2階 展示室	18:00 ～ 19:20	ポスター セッション	DP-8	森岡 里桜	羊水検査症例における胎児ダウン症頻度の検討	三重大学医学部附属病院 産婦人科
			DP-9	鳥谷部邦明	胎児ダウン症症例での胎児心拍数モニタリング異常の検討	三重大学医学部附属病院 産婦人科
			DP-10	脇田 幸子	CRISPR/Cas 切断部位の違いがもたらす染色体消去率への影響	三重大学大学院医学系研究科 修復再生病理学

7月27日

場所	セッション名	演題番号	講演者	講演タイトル	所属	
4階 大会議室	9:10 ～ 10:10	口頭セッション3	DO-7	指田 吾郎	ダウン症マウスの造血表現型と造血幹細胞機能の解析	熊本大学 国際先端医学研究機構
			DO-8	舟崎慎太郎	ダウン症モデルを用いた血管内皮保護と病態関連因子の探索	熊本大学 生命資源研究・支援センター 分子血管制御分野
			DO-9	大里 元美	テロメア長を塩基レベルで測定可能な HiFi long-read seq 法を用いた成人ダウン症例における早期老化の診断	熊本大学国際先端医学研究機構・くまもと県北病院 総合診療科
4階 大会議室	10:25 ～ 11:45	口頭セッション4	DO-10	有村奈利子	認知機能に影響を与えるダウン症モデルマウスの血液成分の探索	東北大学 大学院薬学研究科 薬理学分野
			DO-11	竹内 千仙	成人期ダウン症候群における精神症状の臨床的特徴と、ダウン症候群退行障害の新たな診断推奨事項の策定	東京慈恵会医科大学附属病院遺伝診療部
			DO-12	堤 真紀子	ダウン症における妊孕能の性差をもたらすメカニズムの染色体異常モデルマウスを用いた解析～メスマウスが教えること	藤田医大・医科研・分子遺伝学
			DO-13	橋詰令太郎	CRISPR/Cas9 による染色体切断と染色体削減	三重大学大学院医学系研究科 修復再生病理学・三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部